

令和5年度 静岡市立有度北こども園グランドデザイン

第4次静岡市総合計画「基本計画」における

目指す子どもたちの姿

「夢や希望をもって 健やかで たくましく しなやかな子」

研修テーマ

「何でだろう」がうまれるかわり

静岡市立こども園において

目指す子どもの姿

- ・自己肯定感を高める子
- ・夢中になって遊ぶ子
- ・楽しんで関わる子
- ・自分らしく表現する子
- ・明るく伸び伸び生活する子

園目標 「心も体も元気な子」

自分から人や物と楽しんで関わる子

明るく元気な子

興味や関心を持って取り組む子

令和5年度重点目標

「自分で考えてやってみよう」

明るく元気な子の育成（基本的な生活習慣の定着）

- ・安心できる保育教諭のそばで、落ち着いた生活リズムで過ごし、一人一人の発達を保証する
- ・身の回りのことは自分で行う
- ・体を動かす楽しさを感じられる環境を、保育教諭と子どもで構成する

※一人一人のリズムを大切に、生活習慣の自立への継続的援助

自分から人や物と楽しんで関わる子の育成

- ・友だちや異年齢児との関わりを通し、自分や友だちの良さに気づき認め合う
- ・やりたい思いを対話や表情、仕草の中からくみとったり、感じたことや考えたことを伝え合ったりする中で、相手の意見と折り合いをつけながら、自分の考えや気づきを深めていく

※心の豊かさを育てる

※一人一人の思いや気づきを引き出す言葉かけや振り返り

幼小接続・地域資源の活用

- ・地域の方々とのふれあい活動への参加や交流をし（お話しけっと・S型デーサービス・敬老会 等）親しみをもつ
- ・小学校・小規模園・近隣園・近隣校と、子ども同士の交流の場を作ったり、公開保育参加に誘いかけをしたりなど、連携・接続を深める（園評価・アプローチカリキュラムなどを通じた発信、施設利用、行事・授業参観、体験入学 等）
- ・未就園児を抱える家庭へ、きめ細かい子育て支援をする（おしゃべりサロン、園庭開放 等）

※連携を図り、園だけではできない経験を積み重ねる

子どもの安心安全の確保

- ・感染症予防と新しい生活様式について知り、守ろうとする
- ・様々な場面を想定しての訓練で、保育教諭の連携と迅速正確な情報伝達・対応を身につけ、命を守る行動へとつなげる
- ・危険なことが分かり、安全に気を付けて生活しようとする

興味や関心を持って取り組む子の育成

- ・生活や遊びの中で、自分で考えて行動したり、試したり工夫する
- ・うまくいかなかったことや、葛藤の中での子どもの学びを大切にし、考える時間を作り次へとつないでいく
- ・自分のやりたいことで、満足するまで遊ぶことが出来る環境において「何でだろう」「面白いな」という気持ちを育む

※ 自ら環境に関わりながら様々な活動をし、充実感や満足感を味わう体験を重ねていけるような保育を展開する。その中で遊びの道筋を整理していく

安心して楽しく子育てができる環境づくり

- ・一言添えた気持ちの良い挨拶で保護者とつながり、信頼関係を構築する
- ・教育保育が伝わりやすい発信の工夫（クラスボード、連絡帳、お便り、ドキュメンテーション 等）をする
- ・遊びや成長の様子をきめ細く伝え合う中で、子育ての悩みや喜びを家庭と共有し、保護者同士のつながりの機会も作る（にじの会、懇談会 等）
- ・相談事には、随時対応できる体制づくりをしサポートする（面談）

※親子の共有体験の場づくり（歯磨き教室、交通教室 親子遠足等）